



世界に希望を生み出そう



子どもたちと寒川の未来をつなごう ～さらに先の50年へ～

事務所:〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX 0467(74)0027

例会場:寒川神社参集殿 例会日:月曜日 18:30

会長 村松 一 幹事 山本和好

会報委員(クラブ管理運営委員会)

若菜勝美 鈴木正秋 石丸博久 大澤 剛 茂内 勝 中村 靖 二見 茂 眞原 浩 森嶋洋子 山本和好

## 第2262回例会 2023年10月3日(火) 晴れのち曇り

司会 中野副幹事  
 斉唱 国歌「君が代」、寒川ロータリークラブ讃歌「陽光と夢を」  
 ソングリーダー 眞原クラブ管理運営委員  
 唱和 「4つのテスト」  
 ゲスト 米山奨学生 張 付新君  
 メークアップ 【本日分】 高波会員(アークス湘南RC)

### 会長の時間 村松会長

本日は張君に卓話をお願いしております。よろしく願いいたします。本来であれば昨日の月曜日が例会日なんですが、昨日は相模原GCで地区大会親睦ゴルフ大会があり、例会を今日に変更させていただきました。私は散々な成績だったのですが、秋本さんが準優勝されました。おめでとうございます。今日はまずご報告が一つあります。最近あまり例会に出席できていない鈴木正秋さんですが、お仕事が非常に忙しくしばらくは例会に出ることができないとのこと相談を受けておりましたところ、10/2付で出席免除申請が出されましたので理事会でこちらを受理しましたことをご報告いたします。さて本日は、少しネタに困ってしまったので私の日々のルーティーンについてお話したいと思います。○8:00 出社 前の晩2時3時になっても必ず。神棚に榊を置き二礼二拍手一礼をし、神様にお礼。日経電子版やyahooニュースなどで経済的、世間的な情報を取得。日報(毎日各部署の状況報告・日計表、大小あるが全10事業所分)をメールでチェック。○8:30 朝礼 月曜日だけです。会社周りの清掃。特にシャトレーゼ店舗周りの清掃。蜘蛛の巣について気づいたこと:隅っこの風通しが悪い所にある! ○8:30～ 伝票の確認(すべての伝票に目を通すことによりお金の動きを把握)、その後資金繰り・日々の入出金に目を通す。月の中旬にはその後ひと月分の予定を組む。○9:00 株価・投資信託(会社

個人両方)の株価の動きを把握。売る時は売る、買う時は買う(3,000万円ぐらい運用、年10%ぐらいの運用益)

○9:30 RC関係の仕事(メール返信・事務局対応・地区対応・会長幹事会) ○10:00 新聞(日経・神奈川)を読む 15分程度。新聞の読み方は左面重要、右面広告等になっている。見てみてください。日経新聞の小説が楽しみ。「陸奥宗光(むつむねみつ)の青春」。この方は竜馬の一番弟子、後の外務大臣。ちょうど今、薩長同盟、倒幕の話で佳境に入ったところ。○10:30 メールで気になったところなどに電話 ○11:00 銀行・保険屋との打ち合わせ。時々バッティングさせたり。○12:00 昼 ○13:00 本社で雑務 外回りと呼びたまに息抜きで練習 読書(経済の本・プレジデント・会社運営・節税などなど) ○17:00 退社 約10現場の各部署の担当者(課長部長クラス)に現場での判断はすべて全権を委譲しています。大きな取引や大きな問題が発生したときのみ共に行動する。何かあれば最後は責任を負う。今年度の当クラブ理事さんにも同じように全権を委譲し、各担当者の方々には自由な発想で忖度なく行動していただいているつもりです。引き続きご協力をお願いします。何かあった時には私が責任を取る覚悟でいます。また会員の皆様にも今年度の運営にご協力をお願い申し上げます。来週には寒河江も控えています。参加予定の方にはくれぐれも体調を崩さぬようにして楽しい旅行にしましょう。

### 出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
36名	34名	29名	85.29%	第2259回 91.67%
本日欠席者	青木会員、中村靖会員、二見会員、山本哲会員、若菜会員			

## 誕生祝 10月生まれ

井上 稔会員、内野会員、椎野会員



## 張 付新君に10月分の奨学金支給、「奨学生証明書」進呈



## 幹事報告 山本和好幹事

### 例会変更

大和、大和中、各RC

### 週報受理

台北士林RC

### その他受理

#### ●ガバナー事務所

～第57回神奈川県ロータリアン親睦テニス会開催案内{11/12(日)13:00～ 於:湘南ローンテニスクラブ}  
～新会員の集い開催案内{12/3(日)13:30～ 於:藤沢ミナパーク 対象者:入会3年未満の会員 参加費:8,000円}

～10月のロータリーレート{1ドル=149円}(9月:146円)

#### ●米山記念奨学会

～奨学生証明書(張君)、豆辞典(全会員分:本日公布します)

#### ●寒川神社

～例祭参列に対するお礼状

### 回覧

ORI日本事務局 財団室NEWS 2023年10月号

○米山記念奨学会2022年度事業報告書

## 委員会報告

奉仕プロジェクト委員会 石腰委員長

11/19(日)産業まつり出店者説明会に出席してきました。今年は飲食物・アルコールの販売も可能となり、以前の形に近づいてきた感があります。保健所に申請を出す必要があるという件については、商工会の事務局の方で取りまとめて申請して下さることでOKをいただき、何とか以前のような盛大なお祭りになりたいとの熱意を感じました。当クラブは豚汁で出店します。時間は10時から14時までとなりました。以前より1時間短くなっています。また、残念ながら、感染症対策の意味も含め「テント内での飲酒は禁止」とのことで、基本的には一般の方が見て見苦しくないように気を付けてください、ということです。販売が早く終わったからと言ってまだお客様がいる時間にテント内での酒盛りはしないでください。他には「消火器は必ず準備する」「ごみは全て出店者が持ち帰る」「会場での洗い物は禁止」「販売は10時からを厳守」「閉会式終了まではテントを畳まない」「会場内は禁煙」とのことで、皆様のご協力をいただき、盛大なお祭りになりたいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

## 同好会報告

なし

## 2262回スマイルボックス 茂内クラブ管理運営委員

合計33,000円

### ◎村松会長・山本幹事

張君、本日は卓話よろしくお願いたします。

### ◎井上稔会員、内野会員

誕生祝、ありがとうございます。

### ◎椎野会員

お誕生祝、ありがとうございます。67歳になりました。

### ◎椎谷会員

1) 米山奨学生:張 付新君、卓話よろしくね。期待しています。

2) 10/4(明日)、第265回ゴルフ同好会参加の皆さま、優勝目指して楽しんでください。

◎秋本、石井、石腰、石塚、石丸、磯川、井上(晋)、小澤、金子、菊地、茂内、島村、清水、下里、鈴木(郁)、中野、中村(光)、藤、眞原、三澤、三留、森嶋、各会員

卓話:米山奨学生 張 付新君



皆さん、こんばんは。本日は卓話で、自分のことや故郷のことについて紹介したいと思います。まずは自己紹介です。自分は寒川ロータリークラブで半年間お世話になっておりますが、改めて自分のことについて皆さんに伝えたいと思います。名前は張付新(チョウフシン)です。出身地は中国の天津で、1994年生まれです。同級生は自分より年下の人ばかりですが、それは中国で大学を卒業してから2-3年間働いたためです。つまり大学卒業後、そのまま大学院に入ったのではなく、社会人として数年間働いた後、日本へ来て大学院に入りました。今は文教大学大学院情報学研究科の修士2年生です。学部時代はソフトウェア工学(日本の大学の情報工学)専攻です。趣味は旅行、アニメ、登山、写真撮影です。旅行と言えば、中国だけでなく日本のあちこちに行ったこともあります。2017年には日本の大阪・京都などへ行きました。今年の8月には富士山の山頂まで登りました。好きな食べ物は蘭州ラーメンと天津煎餅です。次に自分の個人履歴です。自分は先ず中国の3年制大学「天津電子情報職業技術学院」で勉強して、その後、学士学位を取るため「天津師範大学」へ進学しました。その時、IT会社でシステムエンジニアとしてアルバイトもしていて、大学卒業後、そのままその会社の正社員になりました。その年、「freeCodeCamp天津社区」の責任者から誘いがあり社区のメンバーになりました。天津で開催された2回のIT技術交流会で主催団体の一員として頑張りました。2019年春、自分は日本へ留学する考えを持って日本語学校へ入学するためいろいろな準備をしました。だが、コロナのために元々2020年4月に入学する予定だったのですが、やむを得ず半年遅れて、12月にやっと日本へ来ることができました。その後、約1年間千駄ヶ谷日本語学校で日本語を勉強しました。日本語学校に通いながら大学院の試験を受け今の大学院に入りました。

会社員時代の写真



freeCodeCamp天津社区メンバー時代の写真



大学時代からの友人たち



日本語学校時期



実家の両親



母: 付 玉玲 父: 張 振和

大学時代の写真



続いて自分のふるさについてお話しします。前にもお話ししましたが自分の出身地は天津(略称は津)です。中国北方最大の港都市、4つの直轄市の一つ、北方の経済中心の一つです。また、天津には世界中の色々な国の会社が工場や子会社を設置しています。天津港を經由して商品を全世界へ送ることができるからです。人口はおよそ1,300万人です。首都北京から近い上その東側は海なので津門「シンモン」とも呼ばれています。天津から北京へ行く新幹線は一日大体200本あります。片道で約33分で北京に到着できます。日本からは約2000kmですが、飛行機だと天津から東京まで約3時間20分です。



なぜ天津では洋式建築が多いのでしょうか。天津1902年頃の地図によると、当時の中国政府、清国は戦争に負けて色々な国が天津で「租界」つまり植民地を置いていました。洋式建築はその時に建てたものです。今残っている洋式建物の中で一番多いのは当時のイギリスとイタリアの租界で建てたものです。当時の日本帝国も天津の租界に「武徳殿」を建てました。今は津医科大学総病院図書館になっています。寒川神社は約1600年の歴史を持つそうですが、天津はもっと若く1404年前に正式に城を建てました。今はもうこの城の壁は存在しないので、とても残念だと思います。

清末民国初期の天津



旧日本租界武徳殿



現天津医科大学総病院図書館

清国光緒25年（1899年）天津の地図

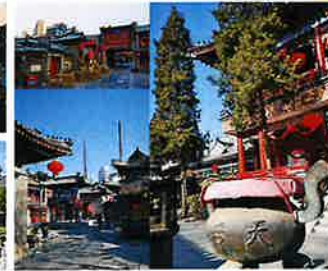


清国光緒25年（1899年）天津の地図

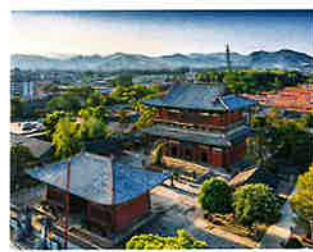


城の一部分

天津の媽祖廟 — 天后宮

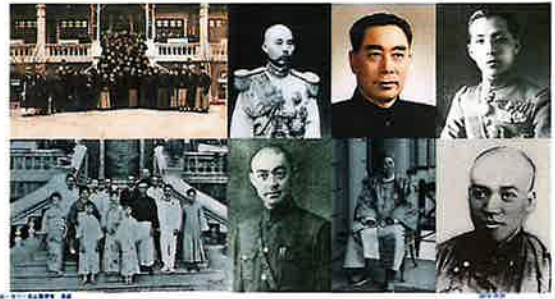


千年以上の歴史を持つお寺 — 独楽寺



中華文化では沿海部に「媽祖(まそ)」という宗教があります。今は中国南方と台湾地方に信仰者がとても多く、あちこちにこのような「廟」を建てました。これは天津にある「媽祖廟」です。日本にも横浜の中華街に「媽祖廟」があります。天津の北の方には千年以上の歴史があるお寺「独楽寺」があります。唐時代の安祿山がここで反乱を起こしたと言われていました。彼は人々と楽しむことより一人で楽しむことが好きだったためこの寺に「独楽」の名を付けました。これは、中国国内に現存している最古の木製楼閣です。

清末民国初期の天津は有名人が集まる場所



清末民国初期では政治の動乱により色々な有名人が天津に集まってきました。「中国革命の父:孫文」、「中国最後の皇帝:愛新覚羅 溥儀(あいしんかくら ふぎ)」、「周恩来」も昔は天津の学校で勉強していました。「革命家で日本に亡命したこともある梁啟超」や「東方地方の軍閥:張作霖の息子、張学良」などの人々は天津で生活したことがあります。そして「今の政府の前総理:温家宝」も2011年東日本大震災の後、日本を訪問しました。

天津の朝食



豆腐腦 (老豆腐)



中華揚げパン

天津の朝食



鍋巴菜



煎餅

天津三絶



コウプリバオズ  
狗不理包子



耳朵眼炸糕



マーホア  
十八街麻花

天津 他の物産



天津料理



八珍豆腐



鍋塘里脊



老爆三

次は天津の食べ物についてお話しします。天津には様々な美味しいものがありますが、特にこの3つが有名です。まずは「狗不理包子(コウプリバオズ)」です。この肉まんの名前の由来は当時の店主の別称「狗子(コウザ)」から来ています。店主は肉まんを作るのに夢中になりお客さんが来てもちゃんと挨拶しないので、「狗子はお客様を無視する」ということで「狗不理包子」という名前になりました。次は「耳朵眼炸糕(エイドヤンザゴ)」です。これは日本のお餅ととてもよく似ていますが、表は揚げてパリパリにしてあり、中は柔らかくてしかも豆で作った餡が入っています。この3つの中では自分はこれが一番好きです。しかもとても安く2つでたった100円ほどです。最後は「麻花(マーホア)」です。先日皆さんに配ったお土産はこれです。他にもたくさん美味しい物があります。いつか、皆さんが天津へ来た時には是非召し上がってください。天津料理は中国各地の料理の特徴があります。その何百年もの時間の経過で独特な食文化になりました。代表的な料理は「八珍豆腐(バーシントウフ)」。8つの食材を使って作られた豆腐料理です。次は「鍋塘里脊(ゴウターリージー)」です。「里脊」というのは豚の背中部分のお肉です。外観は日本の中華料理の「天津飯」と似ています。もう一つは「老爆三(ラウバオサン)」です。これについては自分もよく知らないのですが、お酒料理というのは聞いたことがあります。日本の皆さんは普通、朝ご飯は家で食べますよね。中国では朝食を外で食べるのが一般的です。特に、仕事がある人々たちにとってはとても便利です。「豆腐腦」というものに「ルーウエ」のソースをかけます。醤油味と似ています。これと中華揚げパンとの組み合わせが個人的にはおすすめの食べ方です。天津煎餅(てんしんチエンピン)、天津の人は「煎餅饅頭(チエンピングオズ)」と呼んでいます。水で溶いた緑豆の粉、粟の粉、または小麦粉と卵を丸い鉄板に広げて焼いた食べ物です。真ん中で挟んでいるものは揚げパンです。皮の表面には卵がついていて後はネギと黒ごまです。起源は山東省です。

### 相声 — 漫才



Rotary

### 楊柳青年画



Rotary

### 泥人張



Rotary

### 風箏魏 風 (たこ)



Rotary

天津の伝統的な文化についてお話しします。天津には「相声(ショウセイ)」という話術や芸で客を笑わせる芸能があります。これは日本の「漫才」と似ています。明清時代から盛り場や茶館などで客を笑わせる話芸として演じられてきました。相声は師承の関係を重視しています。この点は日本の落語家の師弟と似ています。「楊柳青年画(ヤンリウチンネンファ)」は天津で伝統的な絵の代表です。まずは木板の上で輪郭を刻みその後絵の輪郭を印刷します。最後は色んな色をつけて、絵を完成します。また、「年画(ネンファ)」と呼ばれているので、春節の時、家の飾りとして使う芸術品でもあります。「泥人張」は日本のフィギュアと似ています。200年ぐらいの伝承があります。たこは日本でもありますか?天津では「風箏魏」という伝統的な工芸があります。ここからは自分の学業について説明したいと思います。自分は何

故、日本に留学したのか、その理由はなかなか複雑です。中学時代から日本のアニメがとても好きでした。例えば、ガンダムとか、宮崎さんの作品とか、いろいろなアニメを見たことがあります。そして、アニメからだんだんと日本の文化や日本語も勉強できました。大学時代は初級日本語という選択科目があって、日本語知識が少し身につきました。同年、JLPT日本語能力N3レベルに合格し、2017年に初めて日本へ来て旅行しました。その時に日本に留学したい気持ちが強くなりました。でも、自分の家庭の都合で日本へ留学するのはなかなか難しかった。それで、大学を卒業した後、日本留学を諦めてそのまま中国で就職しました。就職して1年後、チベットに約半月ぐらい旅行しました。旅行する途中で色々な景色を見ながら色々考えました。その後、自分が諦めた留学について、もう一度頑張りたいと思いました。そして、手続きを準備して、コロナという難関を乗り越えて、やっと日本へ来ました。日本へ来た当日、初めて食べ物はカップラーメンと梅干のおにぎりです。昔の仕事は可視化システムの開発で、特に、政府関連の指揮センターで大きい画面の可視化システムの構築を担当していました。今研究している内容は、GPU(3Dグラフィックスなどの画像描写を行う際に必要となる計算処理を行う半導体チップ:プロセッサ)技術を利用して駅や避難場所などを分析する可視化システムの構築です。入学した後、指導教員のアドバイスで理論だけでなく実際的な社会問題を解決する方向で進めてきました。自分は院生になって考え方が最も大きく変化しました。昔の自分はよく技術についてこだわりがありました。今はどうやって実際的な問題、つまりユーザー視点で問題を解決するかということも大事なことだと思います。自分は研究課題を成し遂げ、いくつかの学会で発表したこともあります。次は来週月曜日に発表する予定です。最後はこれからの自分のことです。就職については、今年の3月と4月に2社内定をいただきました。その後、TVS REGAZ株式会社へ入社することを決めました。東芝テレビ、レコーダー、プレイヤーの開発及び販売するところです。これからはシステムエンジニアとして頑張りたいと思います。米山奨学生として半年間過ごしました。色々なイベントに参加し、他の国の留学生とも知り合いになってとても楽しいと思います。留学生活でできた様々ないい思い出は一生の宝とも言えるでしょう。これからも続けてイベントに参加したいと思います。米山奨学生の後、学友会に入って引き続き頑張りたいと思います。これからもどうぞよろしく申し上げます。ありがとうございました。

### 米山奨学生として



Rotary